

本セミナーで学べるポイント

・加算要件の正しい理解と、配置状況確認の必要性

加算取得のためには、加算要件となる人員が必要となるケースが多いです。しかし、必ずしも人員補充が必要なわけではなく、実は現員の配置の工夫で加算が取得できることもあります。現員で取得できる加算の抜け漏れをなくするための配置図作成方法を解説します。また、人員補充をしたとしても取得することにより結果的に収支改善につながる、取得優先度の高い加算について解説します。

・収入に最も影響する園児募集の考え方

保育事業におけるほとんどの加算は園児数によって増加します。認可保育所においても空き定員が増加している中、満定員を実現するための園児募集のポイントを解説します。

・保育士不足が加速!低コスト採用手法

配置基準見直し、こども誰でも通園制度等により保育士不足が加速することが予見されます。全て人材紹介会社頼りの採用計画では、採用コストは膨らむ一方です。職員採用に必要なポイントを知り、自社での低コスト採用体制を実現させるポイントを解説します。

講座	セミナー内容
第1講座	保育業界の市場動向と今こそ「収支改善」が必要な理由 2023年はこども大綱が発表され、配置基準の見直しやこども誰でも通園制度新設が進む、変動の大きい保育業界の動向と、なぜ今収支の改善が求められるのかを解説いたします。
第2講座	緊急見直し!収支改善によって安定的に継続できる園運営 収入の大部分を占める補助金の仕組みとその支出構造を理解して、収支改善・運営安定化を実現するためのポイントを解説いたします。
第3講座	まとめ講座 今日からできる収支改善のポイント

講師

株式会社船井総合研究所
子育て支援部 チーフコンサルタント

永田屋 悠人

株式会社船井総合研究所
子育て支援部

菊地 智也

株式会社船井総合研究所
子育て支援部 リーダー

児玉 梨沙



神戸大学経営学部卒業。飲食や歯科、住宅事業などのコンサルティングに従事したのち、保育教育福祉支援部への配属となる。現在は、保育事業への新規参入のサポートや、開園後の運営の安定化支援を中心に行う。また、大手企業の保育関係のプロジェクト・マネジメントについても多数の実績を持つ。それ以外にも、認可保育園の公募プロポーザル支援や受託運営事業のコンサルティングなど、携わる領域は多岐に渡る。



早稲田大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。住宅業界のコンサルティングに従事する。その後保育・教育支援部へ配属。保育・教育支援部では主に保育所等の運営安定化支援に携わり、中でも園児募集マーケティングを得意とする。また「職場環境改善事業」、「待機児童対策事業」など、官公庁案件にも多く携わる。



東京大学教育学部で保育と教育に関する行政の諸対応を研究。新卒で船井総合研究所に入社。主に保育事業の新規参入及び運営コンサルティングを行う。現在は各業界の共通課題である「人手不足」問題への対応すべく各種制度の見直しを行っている。

開催要項

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

オンライン 開催

2024年 **6月17日**・**6月25日**・**7月17日**・**7月25日**
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 申込期日 6月13日(木) 13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 申込期日 6月21日(金) 13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 申込期日 7月13日(土) 13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 申込期日 7月21日(日)

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。セミナー参加方法の詳細は「船井総研 Web参加」で検索。

受講料

一般価格 税抜 10,000円 (税込11,000円) / 一名様 **会員価格** 税抜 8,000円 (税込8,800円) / 一名様
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(ID: FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

セミナーのお申込みはこちら！



【PCからのお申込み】

下記セミナーページからお申込みください。

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/112465>



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研FAQ」と検索しご確認ください。

船井総研セミナー事務局 < seminar271@funaisoken.co.jp > TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。

全ての保育園に、年に1回!必ず受けていただきたい

過去参加者は
延べ**200名以上!**リピーターも多数!

理解不足で年間数百万円
もの補助金取り漏れも!?

令和6年度版 新ルール対応

認可保育所 収支改善セミナー

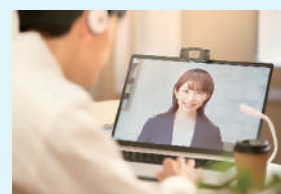


セミナー参加者全員に 収支改善 簡易診断レポート 贈呈

11,000円 (税込/一名様)のみで

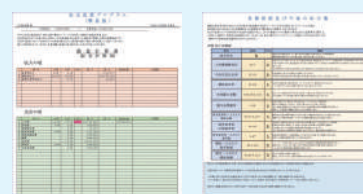
※会員価格は
8,800円 (税込/一名様)

1. セミナー受講



明日から使える現場の生の事例から、船井総合研究所で蓄積されたノウハウや最新情報をセミナーでたっぷりお伝えします。ご都合のよい日にご参加ください。

2. 収支改善 簡易診断レポートお渡し (希望者のみ)



貴園の昨年度完了報告の分析結果と専門のコンサルタントによるコメント付き「収支改善 簡易診断レポート」をお渡しし、個別の問題点を洗い出します。

3. コンサルタントへ経営相談 (希望者のみ・オンラインまたはご来社にて)



「収支改善 簡易診断レポート」の結果と、地域や保育サービスの実情を踏まえ、セミナーやレポートから更に踏み込んだ個別具体的なアドバイスをお伝えいたします。

※「収支改善 簡易診断レポート」では人件費状況が一目でわかる独自の指数「**人件費適格判定**」を含む各種指標が入っております。また、園児が一時的に減ったり、災害等で建物修繕が必要になったりした際に、必要な剰余金の積み立て度合いも確認できます。

以上3点をご提供!

PC・スマホで
セミナー参加!

2024年 **6月17日**・**6月25日**・**7月17日**・**7月25日**
13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 13:00~15:00 (ログイン開始12:30~) 13:00~15:00 (ログイン開始12:30~)

申込は
こちら



主催



サステナブルなカンパニーをもっと。

Funai Soken

認可保育所向け 収支改善セミナー2024

船井総研セミナー事務局

お問い合わせNo. S112465

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル ※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。) → **112465**

- ✓ 少子化の影響を受け園の収入が減少している
- ✓ 思うように収支差額が出にくくなってきている
- ✓ 人件費が年々高騰してしまっている
- ✓ 適切な事業の収支構造を理解したい
- ✓ 補助金や加算の構造について実はよく理解していない

そんな方に、ぜひご受講いただきたい!

令和6～7年度の経営計画を立てるのにぴったりです!
運営に適切な補助金を得られていないケースもあり!
理解の差で毎年の補助金収入が数百万円単位で変わる!



収支改善事例

ケース1 チーム保育推進加算取得で年間約360万円改善!

➡ 加算の中でも意外と大きな金額差が出るのがチーム保育推進加算。近年の改正により求められる平均勤続年数は12年となりました。勤続年数や、計算対象となる職員を整理し見直した結果、現体制で取得できることがわかり、年間の収入が約360万円増加した事例もあります。

チーム保育推進加算を取得することで

年間240万円～480万円の加算

補助金で保育士の追加配置が可能に!

ケース2 人員配置見直しで年間約300万円改善!

➡ どの加算にどれくらいの人員配置が必要なのか、要件が意外と難解なケースもあります。フリーとして在籍している先生を配置することで、実は主任保育士専任加算や療育支援加算を取得できたという事例もあり、人員体制の整理が収支改善につながる例もあります。

主任保育士専任加算・療育支援加算を取得することで

年間270万円～360万円の加算

配置整理だけで要件を満たせば大きな収入増加に!

※加算の基準や金額は一例であり、自治体や運営状況によって異なります。

大好評! 収支改善 簡易分析レポート



昨年度も多数のお申込みを頂き、好評を博した「収支改善 簡易診断レポート」を今回も贈呈!

希望者全員に、200件を超える保育園の実会計データと、500件を超えるシミュレーションを元に、保育園に於ける収支に大きな影響を与える指標及び 弊社独自の指数を導き出して開発した、「収支改善 簡易分析」を行います。最新の分析レポートは 過去分からさらに改良を重ねましたので、過去 作成させていただいた方にもより詳細なレポートが出せると確信しております。

更に、専門のコンサルタントとの個別経営相談にて、個別の事情を踏まえた具体的な解決策をご提案します。

貴園の経営改善、そして運営安定化のためにぜひ本セミナーをご活用下さい。

(1申込につき、1園分のレポートを作成します、複数園分のレポートを作成を希望される場合は 希望される園数分申込下さい。)

セミナー参加者の声 (一部抜粋)



「早くこのセミナーに出会いたかった」

現場の人手不足感により、とにかく保育士採用に注力してきましたが、加算や配置を工夫することで、人件費を抑えながら保育従事者を確保することができると、目からうろこでした。人材採用前にこのセミナーを聴講できたと思うほどに重要な内容でした。



「支出に対する考え方を学べた」

収入に関しての理解はできていたと実感できましたが、支出に関しては理解不足、対応不足を感じました。支出バランスを確認し、適正にしていこうと中期的に進めてみます。



「感覚的な配置からの脱却」

目指すべき職員配置図を考えることをしていなかったなあと反省しました。感覚でなんとなく運営してきましたが、職員数も多くなり、現状の把握と少しずつの改善をして安定的に継続して運営していきたいと思いました。

収支改善 簡易分析レポート内の指標 (一部紹介)

人件費適確判定

保育所に於ける最大の支出は人件費。園の設計・園児数に対して入ってくる補助金をどの様に配分するかで保育所の収支は変わります。健全運営が出来る人件費を100とした場合の当該保育所の人件費がどの位なのかを指標で表示します。

補助金比率

保育所は補助金が運営資金のメインになりますが、補助金以外の収入をいかに増やすかも収入総額を増やす方法の基本となります。